

# 支援プログラム

すまいるキッズたんぽぽ

作成日 令和6年8月30日

法人理念		あなたと共に素敵な未来を創る ～寄り添い・支え合う地域の共同体～		
支援方針		一人一人が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流を図ると共に、意志及び人格を尊重して、常に児童の立場に立ったサービスの提供を確保する。		
営業時間		(登校日の就業時間) 10時00分～19時00分 (長期休みの就業時間) 9時30分～18時30分	送迎実施の有無	<div>あり</div> ・なし 帰りは、駒形と日吉にバス停を設け、希望者のみ送迎を行っている。
支援内容				
本人支援	健康・生活	健康状態の維持・改善、手洗い・うがいや排泄、着替え、昼む、しまうなどの基本的生活習慣を行い、自立を目指す。生活に必要なモップ掛けや食器洗い、ゴミの分別などの練習を行い、動作を学ぶ。		
	運動・感覚	様々な感覚器具を使用し、前庭覚系に刺激を与えることで身体のバランス感覚を養い、皮膚感覚への刺激を経験する中で、触覚防衛反応を軽減することを学ぶ。音楽を通して視覚・聴覚・知覚を高める。		
	認知・行動	個々に合わせて、数字やお金などの概念理解、言語理解力を育てていく。認知の偏りに対する予防（誤学習）と状況に応じた適切な行動への対応力を養う。		
	言語 コミュニケーション	指示性訓練やCSSB訓練などで、言語理解を高めると共に正しく応じる力を身に付け、“吸う、飲む、吹く”ことで呼吸をコントロールできるようになり、発語器官の発達に促す。社会生活における関係性やコミュニケーション力を高める。		
	人間関係 社会性	集団活動でのルールに合わせた行動（一斉動作や設定あそび）や社会参加の経験（社会見学や買い物支援）を通じて、他者との関係や社会性の向上を図り適応力を養う。		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎サービスを行う。</li> <li>・日中一時支援や預かりニーズに対応した延長支援を行う。</li> <li>・家族の困りごとに寄り添いながら、気持ちを受け止め助言・提案を行う。</li> <li>・保護者と職員間の信頼関係を築く為、保護者懇談会などを通して、情報交換を行っていく。</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行（進学や就労）に向けた、相談援助を行う。</li> </ul>
地域支援 地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の公園に出かけ、社会のルールを学ぶようにしていく。</li> <li>・遊びや体験などで交流の場を広げるようにしていく。</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修を実施し、スキルアップしていく。</li> <li>・身体拘束や虐待について、常に意識を持つために研修などを行っていく。</li> </ul>
主な行事		4月 始業日      6月 保護者懇談会 7月 夏祭り      8月 社会見学・親子行事      10月 ハロウィン 11月 見学週間・保護者懇談会      12月 参加日 1月 初詣      3月 お別れ会（親子行事）・社会見学		